

道整備、などの質問が行われた。

当局より、

被災農地への支援、

森山登山

の管理、風力発電、業務量の平準

HPVワクチン接種、

町有地

一般質問には6名が登

あけまして

森山擁壁倒壊については、

おめでとうございます

(森山頂上からの雲海)

全議案を可決、

陳情6件を採 人事案件2件

に同意し閉会した。

12月定例会は12月5日から9日 議会の経過

びを申

し上げます。

今年の干支は「卯」。

株式相場では「卯は跳ねる」とい

町民の皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのことと、心よりお慶

まで5日間の日程で開かれた。

まない平和主義者で、

物静かで行儀がよく

される

「縁起の良い年」とされています。

卯年生まれの人は、争いごとを好 「上品で繊細な人」だそうです。

景気上向きや回復が期待

う格言があります。

ウサギは跳ねる特徴があり、

帯に行っており、 対象152世帯のうち、 を行っている。水道料金減免では 支援特別給付金は、 豪雨災害の廃棄物処分は、 よう周知につとめている。 に完了する予定。 08世帯のうち、88世帯に給付 渡邉町長は行政報告で「8月 3件の議員研修報告の 申請漏れがない 五城目町被災者 11月末で 1 4 3 世 12 月 中

ませんが、

0

は完成予定である 8%の進捗状況であり、 火葬場改修工事は10月末で84 1月中に

頭

の

あい

さつといたします。

まして、幸多

い年となり

ます

よう祈念し、新春を寿ぎ

のです。

を求める決議を上げ、全議員からの支援金を日赤秋田支社に届けました。

小中学校の給食完全無償化が決まり

様々な困難の中で

前へ前へと進む

た。子育で・家計支援として大

町議会は南秋田郡の町村議会と歩調を合わせ、

ロシア軍の早

期撤退と平

五城目

の二月にロシアによるウクライナへの侵攻が始まりました。

では多くの方々が被害を受けましたが終息しています。

独眼竜の異名が

「スペインかぜ

人類はこれを撲滅しています。新型コロナウイルスの感染拡大が止ま

必ずや極近い将来に克服できると確信するものであります。

た伊達政宗が幼少期に右目を失明したのは「天然痘」によるものでし

百数年前のパンデミック(感染症の世界的大流行)である

独眼竜政宗とウイルス感染

主な補正予算 定例会で可決した

●道路除雪事業費

学校給食費無償化基金 3 000万円

述べた。

確保の協議を重ねていく」などと

と報告を受けている。今後も安全 ため、立入禁止の門扉を設置する は落石による危険箇所が多数ある 事業者から、仮復旧後も管理道に

● 林道災害復旧 004万円

• 公共土木災害復旧

2 億 3,

所在する障がい者支援施設5箇

介護保険施設20箇所などで、

町と県が2分の1ずつ補助を行

費の負担軽減を図るため、

原油価格高騰にともなう光熱水

出産子育て応援交付金 0万円

●農地災害復旧 1 億 5, 工事請負費

517万円 工事請負費

制定など10件の議案が上程され、

城目町学校給食費無償化基金条例

各常任委員会で審査した。

各常任委員長報告の

900万円 工事請負費

第4回議会議員全員協議会

協議案件

校給食費の無償化に五城目町における学

制定、 給食費を無償化して 有する児童・ いくための基金条例 有する児童・生徒の五城目町に住所を

災害用備蓄倉庫の る組織の概要につ

について 設について

第3回臨時会 令和4年10月20日

令和4年度一般会計補正予算

○価格高騰緊急支援

○災害救助費 帯への支援 帯への支援 での支援

〇あったか生活応援事業 1 全世帯に

00円支給

○稲作等資機材高騰

2, 農地 支援事業

報告案件 引き上げなどについ五城目町職員の定年

関する事務を補完す生活排水処理事業に

令和5年1月1日

向か い風 の時こそ前

0)

あ

さっ



石

川

ましておめでとうございます

交

三

五城目町議会だより No. 153

3 五城目町議会だより No. 153

子育て世代を町が応援

学校給食費無償化へ

保護者の委任を受けた学校長 すべき保護者に町が補助し、

こんなことを審議しました

償とすることが決まった。

学校給食費の無償化につ

から町が全額補助し、

実質無

小中学校の給食費を来年度

슾 員 の

8月豪雨災害のその後

こんなことを審議しました

物は、粗大ごみや畳など現場で分別可能な などは町の一般廃棄物埋立処分場に埋立処 間処理を行う。 ものは八郎湖周辺クリーンセンターに搬 る予定である 間処理を行う。最終的には焼却灰及び残渣*イテッド計画株式会社で破砕焼却などの中 人。また小倉のストックヤ 8月の豪雨災害により発生した災害廃棄 12月中にはすべての業務を完了す 秋田市のユナ ドに仮置きし

円に決定。4路線17箇所の林道施設災

11月7日から11日にかけ査定を

的に引き上げられ令和13年度以降に65

が現行の60歳から2年に1歳ずつ段階

令和5年度末退職者から、

被災額が8,

364万6,

12月2日にかけて国の災害査定を受 の農地農業用施設災害は11月28日から

次に農地19箇所・農業用施設26箇所

8月豪雨、甚大な被害

る。それに伴う事業費は、

当

今冬の除雪作業は9業者で

30路線135㎞実施す

早期復旧に努めるよう指摘した。 作業などに支障のないよう、早期発注、 今後は湯ノ又橋の下流部に添架する。

災害復旧工事においては、来春の農

時間勤務の職に採用できる『定年前再

た職員について本人の希望により 60歳に達した日以後、定年前に退職 架管は12月7日査定を受け、被害額は

また被害を受けた湯ノ又橋の水道添

,264万1,000円に決定した。

査定を受け、被災額が2億2,

4 4 7

外の職に降格となる

『役職定年』を導

については原則0歳到達後に管理職以 持のため、主席課長補佐以上の管理職

組織の新陳代謝の確保と組織活力維

000円に決定。

施設災害は10月25日から3回にわたり

河川20箇所、

道路7箇所の公共土木

00円に決定。

被災額が2億8,

497万3.

除雪作業安全に 万全を期して

のためにがんばってもらいた を考慮して、町民の安全安心 車による死亡事故が発生して 初・補正予算合せ1億324 いる。除雪作業には十分安全 12月2日には大仙市で除雪 0円である。

(石 井

安全な除雪が望まれる

分団の旧車両4台、海外で活躍

年老いても世のために

負担と規定されているが抵触

か」と質疑があり、当

給食に要する経費は、保護者

委員から「学校給食法では、

問う質疑に、当局から「子育

委員からこの事業の意義を

て世代の家計支援、教育現場

局からは「学校給食法と整合

給食費を負担

意志を持って行う事業にな

る」と答弁があった。

国保加入者に

新型コロナ

町の子育て支援策が、

活動の推進であり、

町の強い

た人間の育成、 の働き方改革、

効果的な食育

郷土愛に満ち

が実現できると判断した。

きたとし、

持続可能な無償化

があった。

確保が大きな課題であった。

定し、不平等にならないよう

仕方などを要網でしっかり規

る児童・生徒に対する補助の

などの除去食として弁当を持

町外へ通学す

行っていただきたい」と指摘

ならないため、これまで財源 ては恒久的な事業でなければ

このたび十分な資金を確保で

取ることができない場合、国あり、出勤できず給与を受けまたは感染が疑われる症状がまか知る立状が 当たり5, 保加入者に、 て支給するもの 人5日間とみて、 , 000円を5人分5日間とみて、1日 るもの。支給対象日 傷病手当金とし

地産地消が評価された日本一の学校給食

SARS-CoV-2の模式図

知しているか」と質疑があり、

なった方はいるのか。

どう周

委員から「実際に対象と

見込んでいる。

COVID-19 瞬時に世界征服

説明があった。 に記載し、 を予算措置した。今一度広報 があることを見据え、 周知に努める」

5人分

傷病手当金を支給 更に来 税金

るまで、 予定である」と説明があった。 提供する。提供先の国が決ま 年度も4台更新されるので、 くする手続きを取る。 や保険などの経費が掛からな め、一時的に廃車とし、 消防車国際援助事業へ車両を 「日本消防協会が勧めている 外へ寄贈することになった。 ンプ積載車の旧車両4台を海 委員から詳細を求められ、 国内で保管されるた

消防団の軽4輪小型動力ポ 令和5年1月1日

五城目町議会だより No. 153

令和5年1月1日 4

到達年度末時点の7割の水準となる。

定年延長職員の給料月額は原則60歳

定年年齢

員の定年引き上げ

あなたにかわって 引きました

9価HPVワクチンの周知を

町長 対象者に不利益を生じさせない

チンについて対象者に不利益 で周知してほしい チンの情報は重要だ。 断できるように個別通知や町 チンの選択について検討・判 が生じないよう、 取った人に、 長 公費で接種出来るワ ジなどで情報提供 また、 ワク

アップ事業(定期接種対象年 知を受け取った人 子宮頸癌予防ワクチンが来年 齢を過ぎた人)で通知を受け 積極的勧奨再開後に通 日より定期接種可能と 9価HPVワク ・キャッチ 再通知

導など、 習の機会を確保している。 後登校による学習支援、 ば心の回復が早く進む」と。 **昻代表理事は「避難が早けれ** 自信を回復できる学びの場と 人材の確保が必要だ。 全国不登校新聞の石井志 ト学習、 増加する不登校児童生 小・中学校では放課 不登校児童生徒の学 民間施設での指



我が子の愛おしさで頑張れる

洋子 (公明党)

一般質問動画はQRコードから

る事業だが市町村の手上げの

コロナ事業で多

「学びの場」の拡充

を

ワクチンで がん検診で 感染予防 多くの場合は自然に排除されるが、 ほんの一部が「がん」になる。

妊娠をあきらめない社会に

る環境整備、一貫性や継続性、 畑澤 子どもを産み育てられ 「出産子育て応援給 付金事業」の実施を

援が重要だ。その第一歩とな 恒久性、体系性に基づいた支 備を進めている。 産・子育てができる環境整備 婦・子育て家庭が安心して出

12月補正予算に計上し準

すべての妊

90%以上の効果がある

で事業の実施は可能か。 忙・職員不足・残業も多 玉 の方針に従 事業 ĹΊ

中

を推進強化してい

など専門家の人材活用で、 援員やスクールカウンセラー シャルワーカー

スクールソー

一人取り残されない環境づ

6議員が登壇 我が町政を問う

般質問と

- 年4回の定例会において、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。
- 答弁を含む一人当たりの持ち時間は60分で、事前通告制が採用されています。
- 質問をするかしないかは、議員個人の判断によります。

畑澤 洋子 議員

- ○9価HPVワクチンの定期接種化に対応を
- ○急増する不登校・信頼を回復できる学びの場の拡
- 子育て応援交付金事業の対応の方向性につ いて

晋 議員

○カラス対策及び町道管理について

- ○町有地の管理について
- ●森山について
- ○コロナ対策について

工藤 政彦 議員

- ○8月の豪雨災害、その後の状況について
- ○防災無線の聴覚障害者に対する対策について ○「(仮称)秋田三種五城目風力発電所計画」について

真 議員

○業務量の平準化に向けて

- ●こども議会のKPI策定へ
- ○こども園の各学齢の休園回数は
- ●町内の子どもに向けた次の施策は
- ○教育留学施策の柔軟な対応は
- ●森山登山道の整備は

椎名 志保 議員

- ○被災農地への支援と今後の農業をどうしていくか ○ベッドタウン化を目指すまちづくりへ
- ○誰ひとり取り残さない町に
- ●生活観光をどう展開していくか

滋議員

- ○町のシンボルである森山を有効活用できるよう
- ○誰もが住みやすい町であるために
- ○企業誘致と経済振興
- *誌面の関係上掲載できなかった●印の質問については、町ホームページにて議会映像 を配信しておりますのでそちらをご覧ください。

五城目町議会映像配信中 www.gojome-town.stream.jfit.co.jp



意義ある発言機会は大事な 議会を傍聴してみませんか?

傍聴の手順をご紹介します。事前連絡は不要です。

①役場4階へ上がります

④町の方向性を直接聞くこ

(開会中はお静かに願います)

(エレベーターを

とができます。

ご利用ください)



②議会事務局前で受け付け。

受付表に必要事項を記入



③階段で傍聴席へ。(定員40名) 現在は、コロナ禍において 定員15名としています。



※新型コロナウイルス感染拡大の防止および、傍聴される皆様の健康を守る観点から、傍聴を自 **粛いただく場合がございます。 お問い合わせ先 議会事務局**

(工藤 政彦)

7 五城目町議会だより No. 153 令和5年1月1日 五城目町議会だより No. 153 令和5年1月1日 6

風力発電、 皆が喜べる風車に

健康被害や環境への影響には細心 注意を促す



13基設置 高さ179m 4.200kw/基

日魁新聞記事。風車によって日魁新聞記事。風車によって組むためにも、必要な事業だ開始。脱炭素社会に向け取り東側の山間部において、検討東側の山間部において、検討は感じているが、(9月7とは感じているが、五城目線のがる県道4号能代五城目線のがる県道4号能代五城目線の 眠などの健康被害を訴えていている。睡眠障害、頭痛や不一部地域住民に健康被害が出

できない理由は減免措置が

者に対する対策防災無線の聴覚障害

なったが、減免を受けれなが、町営住宅に入ることに用できない状況となった町民工藤 床上浸水で、住宅を使工 かった理由は。 (同居者を含む)

震等災害に遭っ

工藤 聴覚障害者が大雨や地

と判断した。 ことにより、減免に至らないが市町村民税を課されていた 当該家賃の減免又は徴収の猶長が別に定めるところにより 住宅条例第16条、

ある。タブレット方式などで、害者に全く伝わらないことで 労することは、 情報が聴覚障りた時に最も苦 いことで



改修が待たれる水管橋

あなたにかわって



一般質問動画はQRコードから

感じる。しっかりと調査をし、の民家などには影響があるとの民家などには影響があると15㎞くらいまで伝わる場合が3。)超低周波音空気振動は、 皆が喜べる風車にしたいもの

りのある町」になって欲しい。弱者を救う気持ち、「思いや免してやろうという気持ち、定である。例え3ヶ月でも減定である。当災害は、激甚災害指

よう促す。
にあたり健康被害や環境へくにあたり健康被害や環境へ戻素社会の構築を目指してい

秋田

伐採を早急に

みを進める。 援体制の確保に向けた取

回答があった。 している状況であると県から はでいる状況であると県から 来年度も継続し洲ざらい とし、現在準備を進めて ついても伐木を実施することじめ、富津内川、馬場目川に を踏まえ、 踏まえ、内川川の浚渫をは 今回の豪雨による災害 いる。

敷設替え対策は湯ノ又橋水管橋の

被災原因除去のため、湯ノ又今回の流木集積被害を教訓に今回の流木集積被害を教訓にが、原形復旧が原則だが、 では、原形復旧が原則だが、部を吊り上げ固定し被害拡大部を吊り上げ固定し被害拡大がを防いでいる。災害復旧事業を防いでいる。災害のでは、 計画である。12月7日に厚生橋下流側へ水道管を添架する 0 曲がり 落ちた

エケーションが重要である。 地域内での日常的な「声かけ」、「見守り」、「災害時の対 内会、自主防災組織、民生児 重委員など地域の協力をいた だきながら、地域が一体と なった避難行動要支援者の支 なった避難行動である。

感染者数の把握は 出来ているか

③感染症治療薬の投与又は酸

②入院を要する ①65歳以上

も

 \mathcal{O}

普通財産については、

要望が

総務課で管理している

り次第、

調査・協議のうえ

町長 把握できておりません

患者数は、 4妊婦 ロナ対応は、基本的な感染防 以前から把握していない。 数の把握はしている。 療機関の報告に基づき、 の4つに限定して 止対策の徹底とワクチン接種 する者 素投与が必要と医師が判断 全数把握見直しの いるが、 町の罹 患者

あなたにかわって

一般質問動画はQRコードから

晋

で、コロナ対策が出罹患者数が解らない などの管理 町有地の草 情が有る

を早期に実施すべき町有地の有効な活用町民の財産である、 対応している。もし対応でき 実施している。苦情の確認を 施及び町民からの要望により 情報提供が有ればありがたい ていない箇所などが有ったら 対応可能なものは早期に 所管課に於いて年2回実 町有地の草刈りの管理

来るのか つつ・



を利用し売却や貸し出しを実

広報やホームページなど

管理している普通財産を精査 売却や貸し出しをしている。

平成28年の広報に小さい記事見つけました



年2回草刈りを実施予定(実施後)

対象を4年9月26日から、発生引いるものである。 見るしから、発生引い

対象を

立つ、対応を住宅街の道路の穴が目 害の対策は

○町長は森山をどのよう 一括で管理すべる き は総務が

○町長の夢である森山に○町長の夢である森山に るのか国のコロナ対策は変わ

続くのかでりなりません。

更や選定方法を考慮した計画 路管理者として、 決定的な効果は無かった。道様々なカラス対策を講じたが を策定し維持管理に努めたい ス対策としての植栽樹種の変 の街路樹管理計画にて、 00本の欅が有る。過去に 町の街路樹は約2, 中央線には約3 現在策定中 カラ 0

公害を何とかしてくれ路樹下の、カラスのフン

志保

に手厚い支援をすべ

· きだ。

目指す町づくり

ッドタウ

ながらないよう被災農地に更

一律の補助に加え、離農につ

一般質問動画はQRコードから

泥水をかぶった大豆畑

ン化を目指してはどうか。 がらも、徹底したベッド

全国では出生率を上げ、

ワクチン接種事業など担当課

依然コロナ

禍であり

多忙さは終わり

が見えな

相談対応業務が疎

かに

椎名| 企業誘致は容易ではな

誘致の可能性を模索しな

ない町に 誰ひとり取り残さ

談にも柔軟な対応が必要で を対象としている。県内の相教育移住事業は県外住民のみ 望者は今後も増えていくが、 関心を持ち移住を検討する希 松浦 五城目町の教育資源に

後も引き続き柔軟な対応を求

に魅力を感じる人も多い。今私も含め、五城目の教育環境

松浦
て件の問合わせもある。

育留学の対象を、

県外の児童

の平準化

※リスキリング=技術革新や だジネスモデルの変化に対 をされる新しい知識やス 要とされる新しい知識やス

慮をしながら保育を提供

感染の予

防に最大限の配

一般質問動画はQRコードから

真

生徒としているためお断りを

見学の機会を提供してきた。

討している保護者に随時学校

も県内外を問わず、

転入を検

町内小中学校ではこれまで

て転入などの相談に対応して

まちづくり課と連携し

教育留学施策の進捗は

教育長 既に7件の問合わせがある



県外からも多数来られています

間となっている部署は、 間となっている部署はどこ 業委員会である。 少ない部署は議会事務局と農 の多い部署は、健康福祉課で 人で375時間 4年4月の健康福祉課で、 松浦 月平均で最大の残業時 何月か。またその要因は。 月平均で最大の残業時 令和

の多い・少ない部署はどこか。 一人当たりの残業時間 一人当たりの残業時間

の学齢閉鎖は、 鼻風邪による保護者の呼び出 齢閉鎖回数は。 し回数は。 また、

3歳児1回、 4歳児3回、

微熱や

0歳児1回

松浦 今年度のこども園の学

の休園回数はこども園の各学齢

11月末までのこども園

The same

名、5歳児12名の計128名。

3歳児17名。

4歳児15

1歳児33名、

2歳児

こども園の方針と

業務量平準化でリスキリング※を

の対応は。いう切実な声も聞こえる。町 鼻水で毎回呼び出しがか 幼児の運動後の微熱や多少の の機能を望む保護者からは、 幼稚園ではなく、

か る

育に影響が生じない範囲で受な保護者には、他の児童の保 意向」調査を実施する 児のための保育施設等 者を対象として「病児・ 児童および小学生児童の てみるのはどうか 者に病児保育のニーズを聞い け入れる。 いる。どうしても保育が必要 町長令和5年度に、 現在こども園に通う保護 これ らの 状況を踏ま 就学前 0)

生涯にわたって住み続けら るまちづくりを推進していく。 備や子育て環境の充実など、

被災農地に手厚い支援を

農業への意欲向上が図られるよう

町長 取り組む

2,000円を支給している。 騰を支援し、 椎名 被災者の費用負担が無 防除経費や融資への利子補給 設や農機具の修繕費、 稲・大豆の種子購入、 被害への支援として県では水 条例に基づき対応する。 いよう町が支援し、 町では農業資機材高 ル当たり

不安な気持ちが高まっていと具体的な説明が無いことに 災した農地の耕作者は、 なか復旧作業の進まない現状 にも多大な被害があった。 この夏の豪雨で、 なか

来年度か

ら2年間で

き住まい

の手立ても提言す

協議会と連携し行ってい

くことを再度提言する。

よる包括的な支援を社会福祉

町有地の利活用など、 力は理解できるが、

引き続

の給食費を無償にするなど努

空き地や

」相談支援、

多職種連携に る、「断らな

ップで受け

来年度から小中学校

ないか。どんな相談でもワる町民を置き去りにしては

どんな相談でもワン

などを合わせて行っている自

更に住宅支援や就労支援

なってはいないか。

困難にあ

重点を置いたまちづくりを掲 自治体もある。子育て支援に 住・定住に成果を上げている

うなるのか。 要ではない らの直接的な支援は何も無 町長 復旧 復旧に係る費用負担もど か。 手厚い 支援が必 町か

の費用負担は、 病害虫 農業施 農業 することになった。地域農業「地域計画」を市町村が策定 が、今後の農業の道筋をつけ 農家への意向調査1 かにすることを意図する。 の目指すべき将来の姿を明ら ることにもつながる。 べるなど膨大な作業となる 農業委員会が一筆一筆調

00%回

田市、

潟上市からも近く、

心して暮らせる生活環境の整

各

ベッド

タウンとして秋

困難事例については地 相談対応業務は健康福

子育て

や関係

自然豊かな立地環境に

り組む。ほ場整備につながるの素案に向け、情報収集に取 委員会と協力 協議の場の調整や農業 し 「目標地図



有効活用が望まれる幼稚園跡地

ついてもオ

ル行政で取り組

員の増員を図り、

相談業務に

いる。

支援体制強化のため

機関と連絡調整し、 世代包括支援センター 域包括支援センター

対応して

込まれ、 の体制整備が必要である については事務量の増加が見 んでいる。 「重層的支援体制整備事業」 町と社会福祉協議会

令和5年1月1日

五城目町議会だより No. 153

令和5年1月1日 10

により早退した園児は、

0歳

く11月末まで熱や鼻かぜなど 7回。延べ日数は32日。

同じ

大川分園1回の計

生き物共生農業を進める会

意見書提出先

○内閣総理大臣

ほか

代表

今野

求める陳情

採択

かける仕組み作りを

人口減少に歯止めをギーを使った地方の

◆再生可能エネル

不採択

秋田県商工団体連合会 会長 小玉 正憲

る陳情

送付することを求めめる意見書を政府に制度の実施延期を求

安全・安心の

医

県医療労働組

三浦

意見書提出先

閣総理 ほか



意見書提出先

○衆議院議長

ほか

◆消費税インボイス

意見書提出先

內閣総理大臣

ほか

採択

ため国に意見書提出人員増と処遇改善の療・介護実現のため を求める陳情

陳情者

執行委員長 秋田県医療労働 一浦 耐子

陳情と意見書 数により不採択とした。し、1件の陳情を賛成少し、1件の陳情を賛成少なった陳情6件を意見書はった陳代とは、12月定例会で採択と

採択

査の基準見直しを求 ために水稲収穫量調 食料自給率を高める める陳情 コメ余りを解消.

採択

●医療・介護・保育・

議員研修報告

魅力ある広報誌作成へ

物共生農業を進める会 代表 今野 茂樹

くすべての労働者の福祉などの職場で働 大幅賃上げのため国 に意見書提出を求め

執行委員長 三浦 耐子

意見書提出先 內閣総理大臣 ほか

参加議員

(東京都千代田区)

工藤

政彦・松浦

研修名

員特別セミナー

令和4年度町村議会議

各地の事例を学ぶ

◆介護保険制度の改

秋田県社会保障推進協議会陳情者 会長 佐藤 幸美

意見書提出先

○衆議院議長

ほか

移行に関する陳情 ◆学校部活動の地域

採択

教育委員の任命に同意

陳情者 加賀屋俊悦

質 般

あなたにかわって

聞きました

荒川

一般質問動画はQRコードから

配で危険だ

滋

ートは急勾

策に多額の費用がかかること

トイレは、給水設備の凍結対 雪があった場合に対応する。

く要望していく。

今後も根強

今年度中に洲ざらいを実施す

らこれまで通り閉鎖する。 と鍵の施錠や清掃などの面か

荒川 町が掲げる、

おもてな

維持に対する支援を町内会所有の建築物の

の

令和5年1月1日 12

だ。30年前にとん挫したままな急勾配箇所が含まれ危険 でフルに活用すべきだ。 再開させ、 の通信事業者との移管協議を し観光振興と住民の健康増進 して使われて 60年ほど前まで登山道と 町が示す新規ル 管理道路を町道化 たもので大変

になっている。しの機運醸成は絵に描いた餅

を踏まえて、あらためて町長道について質問したが、それ 今回議員4人が森 山の

想定していない

事業者との協議を重ねる。

安全を第一に考え通信

トが設置され12月より立ち入信事業者の管理道路)にゲー

町長町道化は改修に多額の

用が予想されるため想定し

荒川

森山に通じる車道

(通

返さないために8月豪雨の被害を繰り

活用したい。

大規模修繕に対

してはコミュニティ助成事業

制度があった際には積極的に

県による有効的な補助

ことができない人などから登

ていない

頂の機会を奪うのか。

り禁止になった。

歩いて登る

道化は現在想定していない の考えを問う。 繰り返しになるが、 町民不在の町政になっ

立入禁止を阻止し町道化を

膨大な費用負担予想

ている。 に期待したが非常に残念だ。 町長のトップダウン

雪とトイレ開放を城ふもと駐車場の除

森山への行く手を阻む鉄製ゲート

との駐車場除雪とトイ 機運醸成につながる。 町を訪れる人をもてなす 除雪は金曜日の夜に降

ている。浅見内後田地区では

で状況を確認しながら実施し町長 県は限られた予算の中

冬期間の五城目城ふも レ開放

森山車道



(五城目橋から望む馬場目川下流)

存続に向けた施策は流雪溝の設備と組織 の活用を検討いただきたい。

後の経過は。河川の本格浚渫を国県に要望

を繰り返さないために、

町内

8月豪雨のような被害

努めていく。 合と綿密な協議をして存続に 透明であると伺っている。 視野で見た際の体制維持が不 利用 利用組合からは、布設延長は1, 長期的 2 5

物件の利活用を町中心部の大型空き

今後も

進出の可能性のある事

の進出につながるよう努める。 中心部の空洞化の解消と企業 業者に紹介している。

五城目町議会だより No. 153

令和5年1月1日

10 **研修期間**

26

 \mathbf{H}

際文化研

研修先 全国市町村国

究所

参加議員

報研修会

研修先 研修期間

9 月 20 日

シェーンバッ

サボ、

令和4年度町村議会広

名

志保

椎名

再確認 広域連携の重要性を

研修 名

大会 南秋田郡 町村議会議員

研修期間 11 月 27

先

研

11 名

修

参加議員 ・ラル大潟

髙橋

志帆

氏

(49 歳)

睦子 氏 (66 歳) 舘町

小松

(工 藤

政彦・松浦

真

令和3年12月定例会-

問

応を小学校新校舎への案内標識がない。

1年前の答弁

案内標識の設置替えを道路管理者で

る秋田

地域振興局に要望して

13

る。

国道285

号

あ

の設置個所や内容を検討

県

へ要望す

答弁をしてくださいました。

生徒にとっては一生に一度

め各課の課長が生徒に丁寧な

考えていこうという強い思い 町民全員で五城目町の未来を であろう経験であるとともに、

を感じた行事となりました。

初めて、本当の 会・子ども議会」

「町議会」の

ような形で行われました。

三年生が考えた町の活性化

案が、

答弁に値するか心配で

したが、

副町長、

教育長はじ

も

総

合的学習

0)

は、

今年度

2班

4班

6班

UP J

X

8班

4

議

会

開

き抜く力や地域の課題だけでなく、社会を生は、主権者教育の充実 実施され 解決力を身につけるこ 目第一中学校を中心に とも目的としている。 今回の子ども議会で た。

子ども議会は、

五 城

1班



五城目第一中学校 利通 教頭

中川

どちらに力を入れてい と考えていますか? 答弁とちらにも力を入れる り組みと若者向けの取り組み、

きたい

答弁

960年代には北限

0

スズムシ群棲地であったた

村連携を図っている。村連携を図っている。

住民アンケー

9

た。の

の告知宣伝、町内事業所の改 答弁] ごじょうめ朝市plus

市町

修事業、

観光

0) 推進

を 改

行って

る 生活 今後、

高齢者向けの取

有名になった理由は。 質問 五城目町のスズムシが

また、

6た、現在も合併案は平成の合併の廃案理!

あ由

すための取り組みは。質問 朝市への来訪者

来訪者を増や

テーマ

少子高齢化から 五城目町を守り隊

五城目町の未来のために ~私たちからの提言~

・若者の興味を引くような企画をする →パスツアー など

・工夫して食材の有効利用 一地産地消、かぼパイ など

テーマ

3班 五城目町の未来を繋ぐ

スズムシ

・具体的に言うと ・日本の北九州市を参考に •エコタウンを形成

持続可能な社会へ

テーマ

5班

五城目町の未来を 輝かしいものに

合併によるメリット

行政の効率化

学校の空き教室が 少なくなる

テーマ

五城目の朝市

朝市の課題 - 五城日町の少子高齢化の流行によ の朝市への来訪者が減ってきていること

少子高齢化により間に比べていたが

間発表

テーマ 食べ物から 五城目町の未来へ

このような状況にならないように

が由来や調理方法を受け継い答弁] だまこ鍋は地元の団体 きたのか。 までどのように受け 五城目 7に受け継がれて1町の食文化は今 五減目から人がいなくなるのを防ぐため 恵まれた食の環境を生かして大きな商業施設を開設する ■ 五城日町の島さる町田が高倉理解する

テーマ 五城目 朝市の旅

住みやすい町にするための提言 五城目町の伝統を今の時代に合わせ •若者が自分の町に興味をもつ

を盛んに

りを行っている。の土曜日臨時出店や朝市まつ んでい させるた 市plus+ るこ

朝市

人されている。

テーマ

キイチゴの提言

テーマ

五城目町の評価

有名な観光名所が少ない。 交通機関が少ない。 商量施設が少ない。 できることが少なくなっ できることが少なくなっ

五城目町の特徴を生かして、

独自のものを作れれば、、

有名な観光名所が少ない

アンケートから見えた五城目町の課題

EH100

連い地域まで 選べる スイーツ お店で 生鮮製品

全体の7割が和洋菓子店に納 秋田市内が58%、県外は11%。

答弁

ごじょう

が朝

とはありますか? めに何か今取り組

キイチゴ&五城目町の未来

国出荷状況は。

五城目のキイチゴの全

| **答弁**| 平成27年度から移住促 関で行ってきた。教育留学制 目ファンミーティングも首都 目ので行ってきた。教育留学制 組んでいることは?移住者を増やすために ングも首都でいる。五城 制

松浦

主体となった公共交通交通空白地などの問題 の構築に取 る中、 り組 む き

問

除雪だけでなく、

排雪強化を図るべき

問

1年前の答弁 みやすい体制づくりを検討していく。れぞれの事情に応じた住民主体の公共交通に取れるがある。 近に取り組の方々がそ

1年前の答弁 除雪委託予定業者との最終打ち合わせ

雪を行う計画である。

援策を検討する。の可能性を探り、それぞれの地域の事情に応じた支高める機会を創出しながら、地域運営組織立ち上げ例を紹介するなど、住民の公共交通に対する関心をとしている。令和4年2月には町内会長会で先進事としている。 交通環境改善について、 令 地域が主体となって運行する公共交通 月に策定した町公共交通 地域とともに検討 の導入を けること やい

安在 令和3年度の排雪回数は123回。 内訳は、五城目地区が27回、馬川地区17回、馬場地区5回、大川地区は18回であり、近年に無い排雪回数となっている。 今後も道路利用者の安全確保のため堆雪状況に応 今後も道路利用者の安全確保のため堆雪状況に応 今後も道路利用者の安全確保のため堆雪状況に応 今後も道路利用者の安全確保のため堆雪状況に応 でが27回、馬川地区17回、馬場

早急の対 問

拡大を防止するためにも、農地の荒廃をどう防ぐ農地荒廃がもたらす自然災害の誘発や、鳥獣被害

1年前の答弁 再生利用の困難な農地は、各農業委員

農業委員会において、 農地 口

また鳥獣被害の拡大防止のため、農地判断を行っている。 いては、 積極的に非 の判断の

ている。 購入し、人的及び農作物被害を防止する対策を行いて移動用電気柵、イノシシ対策用のくくり罠等 令 和3 年度にお

ている。

点に設置された案内板の案内表示につ

いては未解消

秋田地域振興局

からは今後対応すると伺

県により

修正済である。

しかしながら、

県道秋田

八郎潟線と雀

館幹線交差

また、

国道285号に設置された標識案内表示も

在

表示は、

町で修正済である。

町道雀舘幹線の

岩野交差点に設置した標識案内

(斎藤 晋)

五城目町議会だより No. 153

15 五城目町議会だより No. 153

令和5年1月1日

令和5年1月1日 **14**

7班

(松浦

真

▝▗▗▘▗▘▗▘▗▘▗▘

0

議会を傍聴しました

編集前の質問が重要



浩道さん (矢場崎)

川島

らの通知が水道料金は現住 崎に引っ越した際、 でした。私が高崎から矢場 別番地が記されていまし 他の課からの もう一通は矢場先の 一通は元 役場か

町づくりに重要と感じまし 力を発揮するのも住みよい Cに任せて役場職員の人間 このような単純作業はP

Q

が無い私でした。議会傍聴 挙の投票所としてしか関り

役場に行く用事は各種選

のきっかけは友人のお誘い

告の資料が配布されます、 です。議会傍聴では質問通

議会だより」で編集され

る前の質問がとても貴重で

たい。いっしょに議会傍聴 なげるかを、今後も見守り う伝え行政がどう改善につ 大事な場です。 議員を通じて行政に伝える す生活者の思いを、 自分の応援した議員がど 町議会は、私達町に暮ら 町議会

م المولا

自動化)

導入提案も画期的

しませんか。

今回の RPA

(単純作業

です。

み良くなるきっかけが満載

その改善策の提案、

町が住

問、町の問題点をつく質問 災害被災者に寄りそう質

がんばってま 六年生で頑張ったこと

生懸命頑張りま 町の魅力発信です。英語で 張ったことが二つあります。 する文章を考えたりと、 城目町の魅力をたくさん紹 国際教養大学の方々に、五 の時間に取り組んだ五城目 ン資料を制作したり、発表 介しました。英語でプレゼ 一つ目は、 は、六年生になって頑 総合的な学習

ることです。慣 りに発表を終え 章を全て暗記す 考えた英語の文 が苦戦したのは、 した。特に、私 本番は、 記することはと ても大変でした。 ない英語を暗 練習通



町の魅力を英語で紹介 と思います。 組んでいきた

ので、 じ学年の仲間が支えてくれ 同じようにみんなをまとめ ました。始めは、先輩方と 剣道部のキャプテンになり 感を得ることができました。 ることができるか不安で 私は、六年生になってから いっぱいでした。でも、 二つ目は、スポ少です。 今までにはない達 私は剣道部

まとめることが なことにも自分 して、チームを のキャプテンと から進んで取 れからも、 できました。こ どん

うに。

五城目小学校 6年 □□さん



あけましておめでとうご

曽有の災害、 ざいます。 当町において昨年は、 稲の不作など

ことを祈るところです。 良い情報が多く発信される 事でした。これからも町の 皆様がご健康でありますよ されたことは喜ばしい出来 テレビ番組で当町の こ鍋』が全国に向けて紹介 今年こそ、 そんな中、 平穏で町民の 先ごろ放送の 『だま

号から表紙デザインを一新 手に取っていただけるよう 上夫しながら編集に取り組 しました。これからも多く 『みんなの町議会』 は今

荒川 滋 記 をお願いいたします。

みますので、一層のご愛読

工藤 政彦)

伊藤

と感じます。

により良い年ではなかった